

一般社団法人日本調理科学会 平成30年度第3回理事会議事録

日 時:平成30年8月29日(水曜日)16:00~17:55

場 所:武庫川女子大学本館8階会議室(〒663-8558 兵庫県武庫川市池開町6-46)

出席者:香西みどり会長、今井悦子筆頭副会長、真部真里子副会長、綾部園子副会長、中村恵子、時友裕紀子、飯島久美子、名倉秀子、平尾和子、峯木眞知子、磯部由香、西堀すき江、升井洋至、菊崎泰枝、岸田恵津、福田ひとみ、五島淑子、次田一代、久木野睦子、松村昌彦、三宅裕子、吉濱義雄(以上理事 22名)、石井克枝、松本美鈴(以上監事 2名)

欠席者:魚住恵、山下浩子、青柳恵子(以上理事 3名)

本日の理事会は、定款第33条 理事の過半数の出席で成立(理事25名中22名出席)を満たし成立。

【配布資料】

資料1:一般社団法人日本調理科学会 平成30年度第1回理事会議事録(案)

資料2:一般社団法人日本調理科学会 平成30年度第2回理事会議事録(案)

資料3:編集委員会 論文作成指導(アドバイザー制) 新旧対照表

資料4:I 情報管理委員会報告、II 次世代に伝え継ぐ 日本の家庭料理研究委員会報告

資料5:災害時メニュー開発に関する研究委員会報告

資料6:西日本豪雨で被災された会員への平成30年度大会参加費免除に関する報告

資料7:III-3一般社団法人日本調理科学会慶弔に関する内規 新旧対照表

資料8:VI 一般社団法人日本調理科学会委員会規程 新旧対照表

資料9:一般社団法人日本調理科学会個人情報取り扱いに関するガイドライン(案)

資料:平成30年度事業報告会次第 平成30年度学会賞授与式次第

回収資料:平成30年6月1日~8月20日入会申込者名簿

1. 会長挨拶

香西会長より、昨年度の創立50周年の区切りの大会後、新たな50周年に向けた第1歩である平成30年度大会を無事に迎えることができたことは、升井大会実行委員長はじめ近畿支部の先生方のご尽力によるものであり感謝申し上げますと挨拶があった。

続いて、升井大会実行委員長より、大会が無事に終えられるよう酷暑、猛暑、台風に備えた大会運営を心掛ける由、挨拶があった。

2. 議長、議事録作成人、署名人選出

前例により、議長は香西会長、議事録作成人は飯島庶務担当理事、議事録署名人は香西会長、今井筆頭副会長、石井監事、松本監事とする。

3. 前々回及び前回議事録確認

議事録は複数個所の訂正が必要となったため、1週間を目途に訂正版を事務局より送付し、改めて確認することとなった。

4. 議事

【報告事項】

(1) 業務執行理事からの業務執行状況に関する報告

香西会長より、前回理事会以降の会長の職務を執行してきたとの報告があり、今井筆頭副会長は庶務担当として、真部副会長は情報管理および家庭料理研究委員会担当として、綾部副会長は学会誌編集担当として会長を補佐し職務を執行してきたとの報告があった。

(2) 常置委員会からの報告

1) 編集委員会

綾部副会長より、平成30年度前半は投稿数18、掲載0、掲載予定は3であり、投稿数は減少傾向であることが報告された。論文作成指導(アドバイザー制)のこれまでの利用は2名であったが、いずれも投稿には至らず、その後は論文指導希望者が無く、また査読が丁寧であり論文指導が十分に行われていることから本制度の終了が編集委員会で承認されたことが報告された。

2) 情報管理委員会

真部副会長より、ホームページ管理業務の一部である大会記事は、前年度より大会実行委員会が担当していることが報告された。また、メールニュースのアドレス管理について、会員アドレス更新はメールサーバーへの届け出が一定期間ごとのため、時間差が生じることを了承いただきたいとの報告があった。

(3) 特別委員会からの報告

1) 刊行委員会

香西会長より、日本調理科学会創立40周年記念出版のクックリーサイエンスに関して、9冊目が8月1日に刊行されたが、これは肥後温子氏による自薦第1号であることが報告された。この記念出版は50冊を目指すため、今後は自薦も含め積極的に進めていく方針であり、今大会中に刊行委員会を開催予定であることが報告された。

2) 規程委員会

今井筆頭副会長より、常置委員会からの報告に基づき、規程集の変更を行うことが報告された。

(4) 研究委員会からの報告

1) 災害時メニュー開発に関する研究委員会

石井監事より、8月31日に行われるキャンパーによる100食のデモ調理および報告会の実施時間について、デモ調理提供が12:00-13:20、報告会が12:20-12:50であることが報告された。これまでのデモ調理の目的は実践の様子を会員への周知、および実践練習であった。熊本地震の際にキャンパーとの連携で行われた熊本の尚綱短期大学および中村学園大学の学生による炊き出し実践を踏まえ、今大会ではキャンパーと武庫川女子大学学生の連携によるデモ調理を行うこと、さらに今後の被災地での支援活動における課題の発見及び仕組みづくりを目的とした拡大委員の募集を行うことが報告された。また、被災地支援の円滑な初動のためには被災地からの要請が必要であることが報告された。

2) 次世代に伝え継ぐ 日本の家庭料理研究委員会

真部副会長より、次世代に伝え継ぐ 日本の家庭料理研究委員会は46都道府県の研究委員により「主菜」について大会にてポスター発表し、8月31日13:00-14:00に委員相互の情報交換会を実施すること、および過去2年分のポスター発表データのCD化のための確認作業をポスター会場にて8月30日の11:00-13:00に行うことが報告された。

(5) 平成30年度大会に関する報告

1) 西日本豪雨災害被災者大会参加費免除

真部副会長より、学会として、必要書類の提出により、対象者の大会参加費免除を実施することとし、必要書類がそろわない場合も理由の自己申告により対応することが報告された。

2) 平成30年度事業報告会・学会賞授与式

香西会長より、公江記念講堂にて8月30日13:00-13:20に平成30年度事業報告会が行われ、続いて13:20-13:45の学会賞授賞式では学会賞が綾部園子氏、奨励賞が柴田奈緒美氏、功労賞が大越ひろ氏、長野宏子氏に授与されることが報告された。

3) 「料理のなんでも小事典」販売

香西会長より、「料理のなんでも小事典」の重版のため、学会として300部を購入したことが報告された。講談社としては600部印刷しており書店でも注文購入が可能であるが、学会事務局への注文であれば割安で購入可能、また今大会では市販金額1060円(税別)のところ、1,000円(税込)で販売することが説明された。

4) その他

升井大会実行委員長より、今大会の演題数について、ポスターが139題、「次世代に伝え継ぐ 日本の家庭料理」のポスターが46題、口頭発表が66題であり、昨年とほぼ同じであることが報告された。

(6) 平成31年度大会

久木野九州支部長より、平成31年度大会は中村学園大学にて平成31年8月26日(月)、27日(火)に、香西会長より理事会は8月25日(日)に行われることが報告された。

(7) その他

特になし

【審議事項】

(1) 新入会員承認

香西会長より、平成30年6月3日～8月20日の新入会員(正会員17名、学生会員5名、団体会員1)の説明があり、満場一致で承認された。

(2) 創立50周年記念出版

香西会長より、創立50周年記念出版「伝え継ぐ 日本の家庭料理」のちらしを1000部用意し、大会参加者への配布袋に入れること、および150セットを学会として購入し(136セットは)各都道府県の著作委員らに配布していることが報告された。なお広報活動等で経費が発生するようなら申し出るよう説明があった。農文協が関わっている日本豆類協会の雑誌に「伝え継ぐ 日本の家庭料理」の記事が二次使用されることになり、著作権は学会にあるが使用された場合著者に事後報告することが説明され、承認された。

(3) 規程集改訂

1) III-3 一般社団法人日本調理科学会慶弔に関する内規

今井筆頭副会長より、弔電および生花一基を贈る対象者をこれまでの元会長・副会長に、元監事を加えてはどうかとの提案があり、満場一致で承認された。

2) VI 委員会

今井筆頭副会長より、編集委員の任命は理事会の承認事項に、情報委員の任命は理事会への報告事項にそれぞれ変更すること、および現行の常置委員会第2条3の条文の削除が提案され、満場一致で承認された。

綾部副会長より、編集委員会報告に従い論文作成指導に関する内規の改正が提案され、満場一致で承認された。

それぞれの承認に伴い、改正案が平成30年8月29日から施行されることとなった。

(4) プライバシーポリシー

真部副会長より、EUにおける一般データ保護規則の施行に伴い、学会のプライバシーポリシーの明示が必要となったことから、一般社団法人日本調理科学会個人情報の取り扱いに関するガイドライン(案)が提案され、審議の結果承認された。支部を含めた学会活動等に関わる具体的な会員情報管理についても審議され、事務局

では名簿管理はネット未接続のPCで行い、支部への会員情報の送信はPWを設定すること、支部では、受け取った会員情報は、外付けの媒体に保存し、ネットに接続したPC内には保管しないことが認められた。その他の会員情報管理に関する詳細については継続審議となった。

(5) 若手研究者発表奨励賞

今井筆頭副会長より、昨年度は若手研究者発表奨励賞への投票数が100以下であったが、今年度はさらに投票数の増加を目指すため各理事に投票依頼があった。なお、開票作業は今井筆頭副会長、綾部副会長、時友理事、次田理事の4名で行い、結果はメールで報告後、理事会にて報告・承認となることが承認された。

(6) その他

特になし

【その他】

・香西会長より、学会賞の援助を受けている飯島藤十郎記念食品科学振興財団が海外派遣援助助成や、学術研究助成(調理科学分野も設定あり)を公募しているので、申請して欲しい由、依頼があった。

・中村東北・北海道支部長により、平成32年度大会は郡山市で行われることが報告された。

(1) 次回理事会

香西会長より、次回理事会は平成31年1月26日(土) 14時～17時 お茶の水女子大学で開催予定であることが報告された。

以上

議事録署名人	会長	香西 みどり	印
	筆頭副会長	今井 悦子	印
	監事	石井 克枝	印
	監事	松本 美鈴	印